

# 徐福伝説継承

## 中泊徐福まつり

約2222年前、秦の始皇帝の命令で、徐福という人が3千人の若い男女と5穀(米、麦、あわ、きび、豆)の種と各分野の技術者を連れて不老不死の仙薬を求め、下前地区権現崎に上陸したという伝説があります。

町では来町2222周年を記念し、徐福伝説を継承することと、2015年北海道新幹線「奥津軽(仮称)駅」開業前に津軽半島奥津軽をPRすることを目的に記念イベントを開催しました。



[特集]

中泊徐福まつり  
平成24年度決算

[スポットライト]

中里中学校が職場体験  
富野猿賀例大祭

[まちの話題]

戦没者追悼式、桑村ツヨさん100歳

[お知らせ]

漁業センサス、町民文化祭のお知らせ



徐福伝説フォーラム



徐福ウオーク



# 中泊徐福まつり

～食感・体感・心感イベント～

## 徐福来町2222周年記念事業



徐福像



徐福伝説  
右櫓舟漕ぎ競走

**徐福交流  
津軽半島音楽祭**  
9/22日

中里中学校が来場にも馴染みのある演歌やドラマの主題歌などを、歌やス

**徐福伝説  
右櫓舟漕ぎ競走**  
9/21日

中国は右櫓。日本では左櫓漕ぎ船が主流ですが、有明海の一部と下前地区のみ右櫓が使われています。このことから徐福が伝えたともいわれています。2人1組で衣装をまとった徐福と船頭という設定で200mのレースが行われました。8チームが参加し、中学生も3位に入る健闘をみせました。

①小泊のウーマン：イカマリネ、もずくスープ ②津軽鉄道応援直売会：青・赤トマトの酢漬け、キノコの塩辛 ③下前婦人会・漁協婦人会：イカめし ④徐福の里物産直売所：海鮮コロッケ ⑤ことまり道の駅「ポントマリ」：海峡ドック ⑥小泊観光協会：ごろ味噌炒め ⑦小泊漁協婦人会：海鮮お好み焼き ⑧小泊婦人会：いももち汁

**徐福ウオーク**  
9/21日

徐福が歩いた権現崎を40人が歩き、

**徐福の軌跡**  
8/25日

小島と対馬海流への船出

徐福が当時木造船で当町に上陸したという言い伝えがあり、秦を出港し対馬海流に乗ってきたが、嵐に遭遇しながら、命がけの航海であったと想像されます。参加者は、徐福が権現崎から眺めていたであろう松前町小島と対馬海流への船出を行い、日本海の荒波を体験しました。船は小島へ向けて出港しましたが、1.5m以上の波の高さがあり、やむを得ずルート変更して権現崎コースへ向かいました。酔いに苦しんだ人もいましたが、参加者は「こんな激しい波を体験できることはなかなかない。まさに命がけ。いい経験であった。来年も来たい」と話していました。



小島と対馬海流への船出

**徐福伝説フォーラム**  
9/22日

オープニングでは、徐福の里親水池上につくられた特設ステージで下前婦人会による徐福音頭など8団体による芸能発表が行われました。

次いで「世界に繋ぐ徐福学」と題して柳澤良知氏の基調講演が行われ、これまでの徐福伝説などの研究成果を発表しました。

パネルディスカッション「未来につながるロマン伝説」では、加藤教育長、川山小泊観光協会会長、下前・小泊婦人会会長、徐福来町伝説2222周年実行委員である中学生4人がパネラーとなり、今後下前地区をどう活かしていくかなど自分の思いを語り合いました。

**徐福まつり**  
9/21日

「海山食感グルメ」

徐福が伝えた「食」をキーワードに町のグルメを選びすぐって「旨いもの」コンテストを行いました。8団体が地元産物を活用し出品、来場者が試食し、おいしいと思った団体に割箸で投票しました。限定100食の試食品は、時間前に品切れとなる人気ぶりでした。



徐福交流津軽半島音楽祭



徐福来町伝説2222周年記念事業



海山食感グルメまつり



※四捨五入しているため一部合計が合わない場合があります

### 3 各会計別の概要

一般会計のほか、町には特定の事業を行う目的で設置される特別会計があります。

(単位：円)

	収入	支出	差引額
一般会計	8,416,754,556	8,256,534,188	160,220,368
国民健康保険(事業勘定)	2,357,291,206	2,347,495,584	9,795,622
国民健康保険(診療施設勘定)	240,869,202	439,526,680	▲ 198,657,478
介護保険事業	1,430,724,187	1,430,723,987	18,200
農業集落排水事業	39,164,994	38,753,034	411,960
漁業集落排水事業	22,759,996	22,399,413	360,583
特別養護老人ホーム静和園事業	329,011,456	323,910,042	5,101,414
後期高齢者医療	240,858,307	240,616,091	242,216
水道事業(収益的)	339,972,581	298,947,968	41,024,613
合計	13,417,424,485	13,398,906,987	18,517,498

### 中里中学校スクールバス購入事業

33,180千円



中里中学校のスクールバス2台を購入しました。納入された水色のバスは11月27日に安全祈願を行い、生徒の通学や部活動に活用しています。

### なかどまり冬まつり

400千円



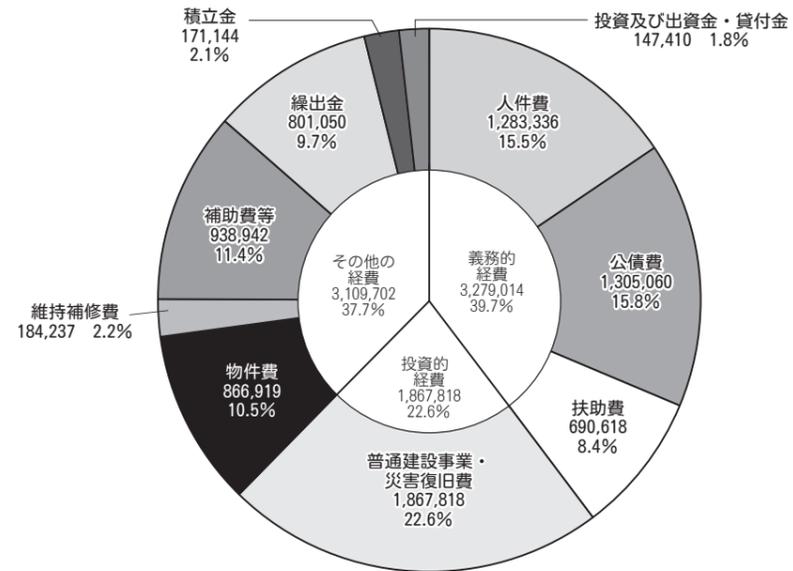
町の新しいイベント「なかどまり冬まつり」を開催。パスナス特設会場に厄介者である雪を利用しての巨大すべり台や馬そりなどを用意し多くの親子連れに楽しんでいただきました。

### 4 そのほか

#### ●一般会計の性質別歳出

使ったお金の性質によって分けた表です。

(単位：千円)



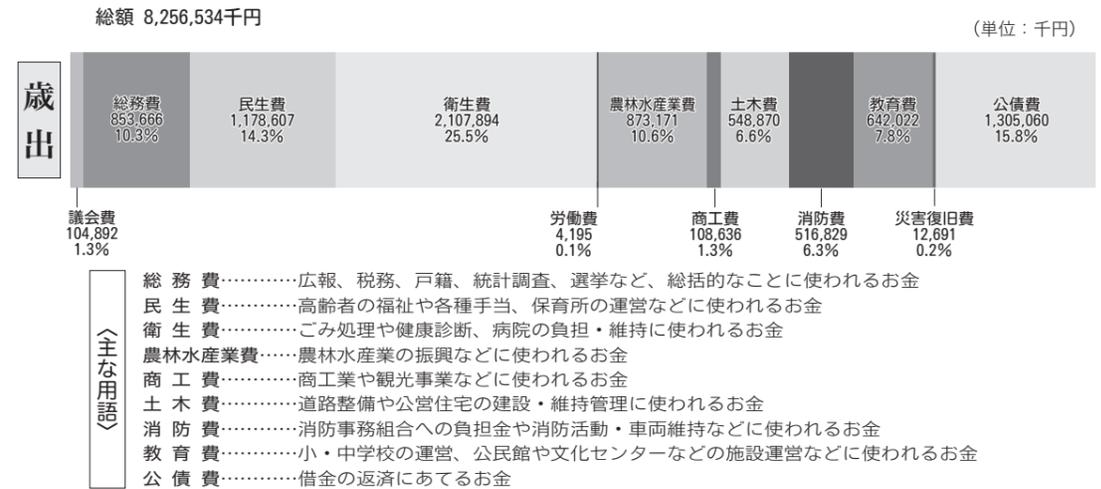
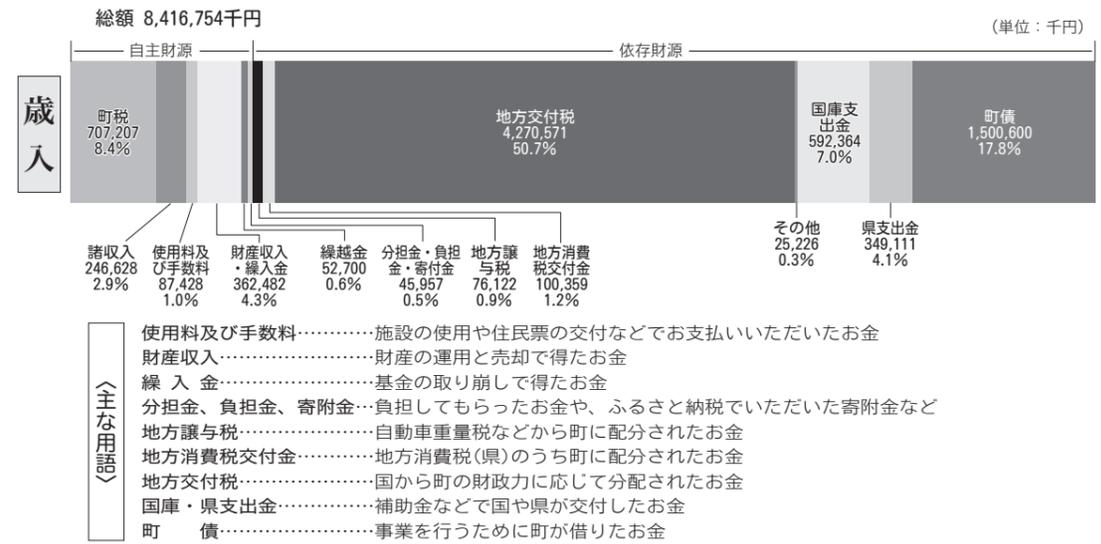
#### ●借金(公債費)残高

(単位：千円)

	平成23年度末	平成24年度末	比較増減
一般会計	11,280,833	11,637,169	356,336
国民健康保険	274,238	259,186	▲ 15,052
介護保険事業	0	0	0
農業集落排水事業	336,872	317,269	▲ 19,603
漁業集落排水事業	227,747	219,776	▲ 7,971
特別養護老人ホーム静和園事業	42,000	42,000	0
水道事業(企業債)	2,440,322	2,278,624	▲ 161,698
合計	14,602,012	14,754,024	152,012

### 1 一般会計の概要

福祉や教育など、さまざまな場面で使われる一般会計。町の台所は、左で紹介している「特別会計」以外は、すべて一般会計で処理しています。



### 農産物加工施設整備事業

510,615千円



平成24年3月に完成した農産物加工施設整備事業。地元野菜などが出そろった平成25年6月22日(土)に新しい「ピュア」としてオープンしました。

### 2 財政健全化判断比率

この数値が基準を上回ると、財政運営が厳しいとして国に指定されます。町は、いずれの基準も下回りました。

	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
平成22年度	—	1.38%	17.1%	119.8%
平成23年度	—	0.17%	15.2%	116.5%
平成24年度	—	—	14.3%	130.8%
早期健全化基準	15.00%	20.00%	25.0%	350.0%
財政再生基準	20.00%	40.00%	35.0%	

#### 〈各指標の解説〉

実質赤字比率……一般会計の赤字額が、標準財政規模(町の財政の大きさ)と比べてどのくらいあるかを示したものの。  
 連結実質赤字比率……一般会計だけでなく、特別会計も含めた全会計を合算し、町全体の赤字額を示したものの。一般の会社などで行われている「連結決算」と同じ意味合いを持ちます。  
 実質公債費比率……借入金の返済などが、標準財政規模に対してどのくらいあるかを示したものの。この数字が大きいほど、借入金返済に追われ、資金繰りが苦しいということになります。  
 将来負担比率……借入金の返済や将来負担することになるものの残高を、標準財政規模に対してどのくらいあるかを示したものの。この数値が大きいと、現在の負担はそれほどでなくても、将来の負担が大きいということになります。

# 盛大に長寿を祝う

敬老会に500人参加

体育センターで9月16日(月)、長寿を迎えた人たちを祝う町の敬老会が行われ、大雨にもかかわらず、町内から約500人が参加しました。式典では、町長が「年々長寿の人が増え、当町で今年度6人が100歳を迎える予定です。顕彰者が増えているのは喜ばしいこと。会場のみなさんも100歳目指して長生きしてください」とあいさつし、88歳長寿者、ダイヤモンド婚、金婚の対象者へそれぞれ顕彰状を手渡しました。謝辞では、顕彰者を代表して野上祐一さんが「これからもみなさんに愛され、貢献できる高齢者として町の発展に務めたい」と述べました。



式典後は、地区ごとに分かれての昼食を経て芸能発表会へと移り、今年も18組の芸能発表者と花柳穂紀桜会の特別出演で、歌や踊りを楽しみました。

■88歳長寿者 派立上…長利ユミ、傳法谷八千代、山崎トキ/派立下…葛西正四郎/向町上…工藤ツヨエ、三上サト、太田しつ江、藤本ハギ/五林…古川キミ、成田シミア、古川ヤエ/宮野沢…荒関善太郎、外崎チナ、葛西そで、外崎カチエ/深郷田上…鎌田リツ/深郷田下…宮本タエ/大沢内…田中兼義、岩田たま、大川千代作、大川キセ、大川勝美/富野…山田キネ、鈴木幸夫、田中ふじえ/豊島…加賀田トシエ/芦野…石川定雄/田茂木…佐野サキ、鈴木繁雄/長泥…佐藤武司、菊池ハツエ/若宮…米塚ヨツエ/上豊岡…菅原長一郎、神かこ/福浦…三上良雄、新岡マリ/尾別…神トシエ、宮越トシエ/上高根…古川傳三郎、木村カンコ/下高根…野上ツヨミ、野上ナツエ、林浩/薄市上…三國谷とき江、小寺喜一、小寺タキ/薄市下…福士ユナ、成田吉松、福士ミチエ、坂本留次郎、福士喜次郎/今泉上…小山内ミイ/今泉下…敦賀のゑ/花丘町…富坂テツ/若葉町…越野トマ、田名部福藏、柳谷つや/新町1…瓜田義光、小林フミイ/小泊派立…大場みどり、長谷川光雄、成田ちや/上町…秋元信男/浜町…葛西由五郎、藤丸トシ/入舟…久保田文枝、宮下政/袋内…鳴海長一郎/下前上…角田友視、成田一継、永坂茂吉、佐藤みわ、三上つせ/下前中…柏崎留藏、柏崎ツヨ、今みつい/温泉町…金澤チヤ

■ダイヤモンド婚(結婚60年) 派立下…濱館義治・とよ/宮野沢…外崎善四郎・菊江/上豊岡…長利武太郎・タキ/下豊岡…原田金美・ヤチエ、米塚榮・キイ/上高根…古川傳三郎・美代

■金婚(結婚50年) 派立上…相馬重蔵・加代子/五林…加藤光則・市子/宮川…古川彰一・キサ/宮野沢…中畑金藏・マサコ/大沢内…大川良悦・秋子/ニタ見…田中義正・京子/富野…鈴木春男・ツヤ/上豊岡…石川良市・ツル/福浦…竹内恭一・カツ子/上高根…福士勝義・眸/下高根…野上祐一・トシミ/新町1…越野輝正・弘江/上町…鍋田秀行・さつ/浜町…太田政義・康子

## 日頃からの訓練を大切に

中泊町海難訓練実施隊が油除去訓練

港内での油流失事故を想定した訓練が9月6日(金)に小泊港で、9日(月)に下前港で行われました。

このうち下前港訓練の開始式では、実施隊副会長の角田下前漁業協同組合長が「日頃からの訓練が大事であり、環境を守るため協力していきましょう」とあいさつしました。

この日の訓練は、マグロのはえ縄漁船が給油中、強風で誤って重油を海中に流出させたことを想定。現地対策本部を立ち上げ、磯まわり組合のメンバーが中心となり、オイルフェンスを設置しました。



海面に広がった油は小型船の乗組員が油吸着マットや中和剤などを使用し、油流出の対応方法を確認しました。

## 仕事の難しさを学ぶ

中里中加藤くんが記事を作成しました

スポット  
-Spotlight-  
ライト



### 広報の仕事体験して〈加藤汰紋〉

私は、職場体験で役場の広報係を体験しました。

同級生の職場体験と猿賀まつり取材し、写真撮ったり、インタビューをしました。

取材はカメラでピントを合わせたり、相撲を撮る時のタイミングが難しかったです。インタビューでは、何を聞けばいいのかわからず苦労しました。

9月19日(木)、中里中学校が総合学習で職場体験を行いました。町役場や企業へ3年生63人がそれぞれの仕事を体験しました。

ピュアで体験した大川真由さんは「陳列の細かさやあいさつの対応など気配りの大変さを感じた」と話していました。また、博物館では、掛け軸や絵画の飾り方を勉強し、中村麗奈さんは「専用の棒を使って飾るのが難しかった」と話していました。



## 富野猿賀例大祭

こちらも加藤君が記事を作成しました



五穀豊穰・無病息災・家内安全・交通安全を祈願する猿賀権現例大祭が9月18日(水)と19日(木)に富野猿賀神社で行われました。

1日目はグラウンドゴルフ大会、武田小パレード、十五夜踊り、演奏会、相撲大会、舞踊(夢幻天舞、べえ子ちゃん)、満月仮装踊り大会などいろいろなイベントがありました。昨年は大雨が降りましたが、今年は天気に恵まれました。相撲大会では、中里・武田・薄市小学校の児童35人が豪華賞品を目指して一生懸命がんばっていました。また、保護者たちの声援も選手たちに負けないくらい盛り上がっていました。

## ゴミ処理場の規模に驚く

### 薄市小がゴミ処理を学ぶ

子どもたちにゴミ処理について学んでもらおうと9月10日(日)、薄市小学校4年生9人がつがる市稲垣町にある西北五環境整備事務組合・西部クリーンセンターの焼却炉などの見学をしました。

センター職員から、施設や家庭で気をつけて欲しいことなどの説明を受けた後、質問タイムが設けられました。児童たちの「大変なことはどんなときか」の問いに対しては、「夏場に水分の多い果物のゴミが多く、燃えにくくなっている。水切りをお願いしたい」と答えていました。17日(火)は武田小、26日(休)は中里小が見学を行いました。



## 中里道場が団体の部制す

### 第9回東日本小中学校相撲大会

町相撲協会主催による東日本小中学校相撲中泊大会が9月1日(日)、町相撲場で行われ、出場した児童・生徒が団体の部や個人の部で争いました。また、今回は選手層拡大を図るため名称を「青森県・北海道」から改め「東日本」として開催。秋田県からも参加がありました。時々強い雨が降る天候となりましたが、会場は熱気に包まれ、応援に来た父兄たちが大きな声援を送っていました。この大会に出場した中泊道場所属の選手も活躍をみせました。

- 小学校団体 1位 中泊道場A(成田花道、神歩武、成田力道、秋元理希)
- 小学校個人 1年の部3位 秋元理希 / 2年の部優勝 奈良昂 / 3年の部優勝 成田力道 / 4年の部2位 高山日那大 / 5年の部3位 成田姫星 / 6年の部3位 神歩武、成田花道

## 食の大切さを感じて欲しい

### 給食おもいやり隊が薄市小児童と交流

学校給食へ食材を提供する「給食おもいやり隊」メンバーが8月30日(金)、薄市小学校5年生15人と一緒に給食を食べながら交流をしました。この日のメニューは、「夏野菜カレー」で地元産のトマトとナスが材料として使われました。カレーは人気のあるメニューでもあり、おかわりをする児童が続出しました。メンバーの佐藤イネ子さん、葛西昭子さん、田中恵津子さん、田中千鶴さんの4人は、「地元の食材を少しでも多く食べてもらいたい。食の大切さを感じて欲しい」と児童たちに伝えました。児童たちは「今日教えてもらったことを意識して給食を楽しみたい。提供者に感謝の気持ちを忘れず、給食をいただきたい」などと話しました。



## 水路の役割などを学ぶ

### 水と大地の探検隊

武田小学校5年生の13人が9月13日(金)、「水と大地の探検隊」として十三湖土地改良区や県西北地域県民局などの説明を受けながら、田んぼの水管理や生態系観察を行いました。田んぼの管理では、芦野頭首工や若宮ポンプ場を見学し、岩木川からの水をひく仕組みや水位の調整などを学びました。また、森林技術・支援センター職員が森林の役割について説明し、自然の大切さを伝えました。最後に水路にいる生き物とふれあい、大きな鯉を持ち上げたりして楽しみました。



## 平和を祈り遺族が献花

### 町戦没者追悼式

戦没者追悼式が8月29日(休)、中央公民館横の慰霊碑前で行われました。式には、遺族会や関係者約100人が参列し、町の発展と平和を祈りました。

追悼式では、小野町長が「国のために命をかけた戦争が終わり68年が経過した。行政と町民が一体となって安全安心で魅力あるまちづくりへ努力していく。今後とも見守っていただきたい」と式辞。続いて、中里遺族会佐々木会長が「戦争を知らない世代が増えたが、我々の父たちが、今の日本を築いてくれた。その国と中泊町の発展を祈る」と追悼の辞を述べました。献花では、中里、小泊遺族会のみなさんが慰霊碑に献花しました。



## 自宅で100歳を祝う

### 桑村ツヨさん100歳顕彰

今年度6人目の100歳顕彰は、芦野地区の桑村ツヨさん。100歳となった8月30日(金)の誕生日、家族が集まった自宅にて町長から顕彰状と祝い金が手渡されました。

桑村さんは、つがる市館岡地区に生まれ、結婚で芦野地区に移り住み、子ども7人、孫5人、ひ孫6人、やしやご5人に恵まれました。若い頃は、農作業に従事。そのまま畑仕事が趣味となりいろいろな作物を栽培したそうです。この日は、記念写真の撮影後に誕生日ケーキを家族と一緒に味わいました。桑村さんは現在も家族やヘルパーの支援を受けながら自宅で暮らし、相撲番組や歌謡ショーをみることが好きだそうです。家族の話では「氷川きよしのファンで、夜遅くまでテレビに夢中になっているときもある」とのこと。町の100歳顕彰者は桑村さんで26人となりました。



## 埼玉・東京へ向けて

### 青森県フェア

東京都(11月)や埼玉県(10月)で行われる青森県知事の県産品トップセールス。9月11日(水)はその最終調整も兼ねて青森市のイトーヨーカドーで行われました。

同店では2回目となり、BBシスターズ(健康ダンス「べえ子ちゃん」)も知事とともにフェアを盛り上げました。決め手くんといっしょにダンスを披露し、生鮮食品コーナーでは、県産品を試食しコメントするなどPR活動をしました。



## クロマグロ水揚げ

### マグロのはえ縄漁船が荷揚げ

小泊漁港で9月12日(木)、海のダイヤとも呼ばれるクロマグロの水揚げがありました。はえ縄漁で釣りあげられたクロマグロは88kgを超え、人と並んでも写真のおりなかなかの大きさで、関係者も喜んでいました。小泊港では30kgクラスが多く、100kg近くになるとフォークリフトを使って荷揚げされるそうです。



# 町からのお知らせ

中泊町役場 ☎57-2111  
小泊支所 ☎64-2111

## なかどまり町民文化祭開催!

中里会場 中央公民館 ☎57-2341  
小泊会場 教育委員会小泊事務所 ☎64-2679

皆さまのご来場、作品の出品など、町民祭へぜひご参加ください。期間中は地域連絡バスを運行しますので、ご利用ください。日程や内容は、パンフレットをご覧ください。

### 【小泊会場】

期間…10月26日(土)、27日(日)  
場所…日本海漁火センター

### 【中里会場】

期間…11月1日(金)～11月3日(日)  
※ただし11月1日(金)は小学校の学習発表会だけで、他のイベント、展示作品の鑑賞などは、11月2日～3日の2日間です。  
会場…パルナス・中央公民館・体育センター・保健センター・福祉センター  
〈出品作品例〉習字、絵画、写真、盆栽、文化刺繍、ちぎり絵、押し花、切り絵、風絵、手工芸など。  
※皆さんが日頃取り組んでいる作品を多数ご出品ください。

## 職場・グループ対抗カラオケ大会参加者募集!

■日時…11月2日(土) 午後6時～8時30分  
■場所…体育センター  
■資格…町内にある職場の従業員または在住のグループ  
■選手編成…3人1組  
■締切…10月25日(金) ただし10組限定としますので、申込多数の場合は先着順とします。  
■申込先…中央公民館

## 児童扶養手当・特別児童扶養手当の支給額が変わります

☎ 役場福祉課福祉係 ☎ 127

児童扶養手当・特別児童扶養手当は、毎年の消費者物価指数の変動に応じて手当額を改定する物価スライド措置がとられており、今回、「国民年金法等の一部を改正する法律等」の一部を改正する法律が、平成24年11月に成立したことから、平成25年10月分からの手当額が以下のとおり引き下げられます。(－0.7%)

	平成24年度	平成25年度
■児童扶養手当		
全部支給(月額)	41,430円	→ 41,140円
一部支給(月額)	41,420円	→ 41,130円
	～9,780円	～9,710円
■特別児童扶養手当		
1級(月額)	50,400円	→ 50,050円
2級(月額)	33,570円	→ 33,330円

## 年金相談会の実施について

☎ 役場町民課老保年金係 ☎ 134  
日本年金機構構前年金事務所職員が町にて年金相談会を実施します。

■日時…11月8日(金) 10時～15時

■場所…総合文化センターパルナス 2F 研修室  
■相談内容…年金給付及び国民年金納付相談  
■相談受付…事前相談予約可能(予約なしでも受付します)  
◎予約受付先…弘前年金事務所 お客様相談室  
電話 0172(27)1309  
※代理人の場合は、「委任状(任意のもので構いません)」「身分証明(運転免許証、保険証など)」が必要です。

## 2013年漁業センサス調査を実施します

☎ 役場総務課企画係 ☎ 162  
11月1日を基準日として、2013年漁業センサス調査が行われます。対象は小泊、折戸、下前、袋内地区の漁業経営体です。10月下旬頃から調査員がうかがいますので、ご協力をお願いします。

## 求職者支援訓練のお知らせ

☎ ラソ・パソコン教室 ☎ (26)6861  
医療・調剤薬局事務科  
①募集期間…10月1日～11月1日  
②訓練期間…12月2日から半年間 9時～15時50分  
③定員…13人  
④受講料…無料(教材費は10,180円自己負担)  
⑤申込方法…ハローワーク職業訓練窓口へ相談し、申込書を訓練施設へ提出(職業訓練受講給付金が利用可)  
※詳しくは問合せ先まで。

## 10月31日は

町・県民税 3期  
国民健康保険税 4期  
の納期限です。  
忘れずに納めましょう。

※口座振替をされている人の引き落とし日は10月25日(金)です。残高をご確認ください。  
☎ 役場税務課税係 ☎ 144・145

## 司法書士にご相談ください

高齢者・障害者のための成年後見、相続・労働・借金問題など  
☎ 青森県司法書士会 ☎ 017-776-8398

司法書士による無料相談会を開催します。成年後見・相続・労働トラブル借金問題について司法書士が無料で面談での相談に応じます。手話通訳者も常駐しますので、お気軽にご利用ください。

■日時…11月23日(土) 午前11時～午後4時  
■場所…ヒロコ 3階 多世代交流室1・2  
会場電話 0172-35-0154  
※具体的な相談が必要になる場合は、別途費用がかかりますので、相談員にご確認ください。また、無料相談日以外でも青森県司法書士総合相談センター(電話0120-940-230)へご連絡いただくと相談のご案内やお近くの司法書士の紹介も行っています。

## 役場封筒への広告募集中

☎ 役場総務課広報係 ☎ 162  
封筒を作ります。3枠掲載が可能です。  
■作成する封筒…①定型長3 縦235mm×横120mm  
■広告のサイズ・位置・色  
①定型長3 縦50mm×横100mmで裏面に3枠、1色刷(黒)  
■作成枚数…20,000枚  
■提出期限…10月22日(火)  
■申込…申込書と広告案を総務課広報係へ提出してください。申込書は、ホームページからダウンロードもできます。  
※封筒が作成され次第、町郵便物の郵送などに使用します。広告料など、くわしくは問合せ先まで。

## 図書館情報

今月のMiniコレクション  
○10月7日はミステリー記念日…ミステリー小説の展示・貸出を行います。  
新刊情報  
『増山超能力師事務所』 菅田 哲也 文藝春秋  
『ふたり女房』 澤田 瞳子 徳間書店  
『爪と目』 藤野 可織 新潮社  
『ファミレス』 重松 清 日本経済新聞社  
『襲名犯』 竹吉 優輔 講談社

## お金の暮らしに関する相談会

☎ 消費者信用生活協同組合青森事務所 ☎ 0120(102)143  
町と連携して生活再建相談事業を行っている消費者信用生活協同組合による無料相談会です。専門スタッフと弁護士がお金や暮らしの悩みについて、丁寧に聴き取りし、一緒に解決の糸口を見つけます。  
■日時…11月9日(土)・10日(日) 午前10時～午後4時  
■場所…消費者信用生活協同組合青森事務所(青森市新町1-2-18サンフレンドビル2階)

## 台風18号の被災に対する県税の減免措置

☎ 西北地域県民局県税部 ☎ (34)2111  
県では、平成25年台風18号により被害を受けた人が、県税の減免や申告、申請、請求その他書類の提出または納付の期限の延長および県税の徴収を猶予できる制度があります。詳しくは問合せ先まで。

## 健康増進無料ボウリング教室

☎ サンサンボウル事務局 ☎ (25)3813  
無料教室を開催します。  
■日時  
①11月11日(月) 19時～  
②11月13日(水) 13時30分～19時30分  
③11月15日(金) 19時30分～

## 求職者支援訓練のお知らせ

☎ ラソ・パソコン教室 ☎ (26)6861  
医療・調剤薬局事務科  
①募集期間…10月1日～11月1日  
②訓練期間…12月2日から半年間 9時～15時50分  
③定員…13人  
④受講料…無料(教材費は10,180円自己負担)  
⑤申込方法…ハローワーク職業訓練窓口へ相談し、申込書を訓練施設へ提出(職業訓練受講給付金が利用可)  
※詳しくは問合せ先まで。

## 母子・専業主婦家庭への福祉資金貸付

☎ 役場福祉課福祉係 ☎ 127  
県では、母子家庭・専業主婦の人たちに、経済的自立と生活意欲の助成を図るため、福祉資金の貸付を行っています。  
■対象者…平成26年4月に高等学校、短期大学、大学、専門学校などに進学または修業施設に入所を希望する児童を現に扶養している人  
■対象となる資金…就学支度資金・修学資金・修業資金  
■申込期限…平成26年1月17日(金)

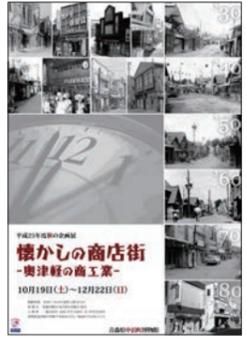
借金問題解決します  
依頼すると支払いはすぐに止まります  
借金の整理は実績・経験豊富な当事務所へ(農地や家屋の担保借入も解決します)  
※当事務所では旧金木町出身の白川が相談窓口となっておりますので、津軽弁でお気軽にお電話下さい(土・日・祝日可)。  
白川携帯 090-6793-9487 / E-mail nebuta@live.jp  
森田文行法律事務所  
〒231-0031 神奈川県横浜市中央区万代町3-5-10シャロン横浜大通公園202号  
電話 045-663-5511 / FAX 045-681-4366  
弁護士 森田文行(横浜弁護士会所属)  
相談料無料。長い取引や完済している場合は、払い過ぎを取り返します。



# 博物館「ユース Museum News」VOL.34

【911-1111】

◆秋の企画展「懐かしの商店街―奥津軽の商工業―」開催！



商店グッズや職人の道具を幅広く展示するとともに、中泊地域の商工業の移り変わりについて紹介します。

■会期：10月19日(土)～12月22日(日) 午前9時～午後4時45分  
■休館日：毎週月曜・第4木曜・祝日  
■入館料：通常料金(一般200円、高校・学生100円、小・中学生50円)

## ◆博物館「学芸員」実習！

残暑のなか博物館実習が実施され、筑波大学3年佐々木雄大



さん(むつ市)が、一週間にわたる実習生活に挑みました。博物館資料の整理作業や企画展調査から、こども教室・企画展立案など、実践的なカリキュラムを積極的にこなしました。

## ◆高校インターンシップ！

中里高2年鎌田瑞生、金木高2年加藤敦士・中谷紗季さんが、図書館・博物館でインターンシップ(就業体験)を行いました。3日間の期間中、開館準備やライト交換、分館整理・企画展準備など、細かい作業から力仕事まで多彩な仕事を体験しました。



## ◆中里中職場体験！

このほど中里中3年三上捺輝・工藤朋哉・中村麗菜・菊池亮祐さんが、博物館の仕事を体



験しました。企画展準備や博物館資料の取り扱い・撮影法など、慣れない仕事に緊張の面持ちで取り組んでいました。

## ◆武田小・薄市小出前授業！

武田小は、学校周辺の文化財探検。昔の岩木川の流路や堤防、江戸時代の庚申塔・甲子塔、猿賀神社・般若寺にある文化財など、岩木川と密接に結び付いた武田地区の歴史について学習しました。



薄市小のテーマは、地域の歴史学習。博物館で原始から近現代までの歴史を学んだ後、県史跡中里城遺跡へ向かいました。現地では、縄文・平安・室町時代における遺跡の状況や時代背景などについて学習しました。



# 119 消防&救急

## 秋の火災予防運動が始まる

10月21日(月)～27日(日)までの一週間、県内一斉に「消すまでは 心の警報 ONのま」を統一標語に秋の火災予防運動が行われます。

火災が発生しやすい時季を迎えるにあたり、地域の皆さんが安全で住み良い町になるように火災予防運動を頑張っていきたいと思えます。そこで、「住宅防火いのちを守る7つのポイント」を紹介します。

- ・3つの習慣
- ・寝たばこは絶対やめる。
- ・ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。
- ・ガスコンロなどのそばを離

## 4つの対策

- ・逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。
- ・寝具、衣類及びカーテンからの火災を防ぐために、防炎品を使用する。
- ・火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器等を設置する。
- ・お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる。

この事をふまえて、火災予防運動期間中だけでなく、日々の生活にも役立ててください。

## 消防 救急要請は119番へ

6月3日より高機能消防指台へ切り替わり、119番通報を受けた際、災害現場が瞬時に特定できるようになりました。

そのため、各消防署の電話番号に連絡するより、119番通報した方が出動はよりスムーズとなります。消防・救急要請をする際は、119番への通報にご協力ください。



## 導を受ける

健診結果について相談し、必要な治療や生活習慣の改善点について一緒に考えます。健康管理に役立てましょう。

健診を受けた後は、生活習慣改善のスタートチャンスです!! ぜひ、今日から始めましょう。

## 運動教室に参加しませんか?

メタボ予防や減量、体力の維持など、運動習慣をつくることは、健康にいいことがたくさんあります。

## 運動の効果

- ・肥満の予防 ・血圧の安定
- ・心肺機能の向上
- ・認知症予防
- ・骨粗しょう症予防
- ・糖尿病の予防や改善
- ・脂質異常症の予防や改善
- ・便秘予防や消化機能の向上
- ・ストレス解消 など

「お腹周りが気になる」「生活習慣病予防に運動をと言われたけど、何をどう始めたらいいんだろう...」「いざ運動を始めようと思っても、一人では継続する自信がない...」という人におすすめの教室です。

◆テーマ『楽しく・スッキリ運動習慣を身につけよう』

○講師：健康運動指導士 鎌田信子氏

◆場所：日本海漁火センター

◆開催日程：10回継続の教室です(火曜日もしくは金曜日)

\*初回は10月15日(火)です

◆申込先：小泊保健センター

詳細は、小泊保健センターにお問い合わせ下さい。なお中里公民館会場の運動教室(週1回)も好評開催中です。

## こんにちは！ 食生活改善推進員会です

◎肥満予防は食の改善と運動習慣セットで!!

食生活は、体づくりの基本です。肥満の原因は、消費エネルギーより摂取エネルギーが多いことで脂肪が蓄積して生じます。食事だけのダイエットは、脂肪と一緒に筋力も落ちて、基礎代謝が低下しやせにくくなってしまいます。肥満解消には、食の改善だけでなく運動が欠かせません。運動不足の人は、日常で歩く機会を増やしたり、歩幅を大きくしてみたり、生活活動の工夫から始めてみてはいかがでしょうか?



三上菜々華ちゃん (芦野)

①アバコートを使ってフッ素もする

②明るくて、笑った笑顔がカワイイ



新木心陽ちゃん (富野)

①夜の仕上げみがきを毎日する

②明るく活発



大石瑛太ちゃん (深郷田下)

①朝・昼・晩の歯みがきを欠かさない

②ききわけが良いところ

## 3歳児健診にて

(7月4日実施)



中里 ☎(57)3920 小泊 ☎(64)3748

①日頃むし歯をつくらないよう気をつけていることは?

②わが子の自慢できることは?

①仕上げみがきをしています

②笑顔がかわいいところです



木元咲希ちゃん (田茂木)

①毎日の仕上げみがき

②明るく元気なところ



木村陸ちゃん (今泉下)

①仕上げみがきをしている

②いつもニコニコなところ



角田温季ちゃん (小泊派立)

## 重要!? 健診が 終わったあと

今年度の集団健診も8月で終了しました。今回の健診で結果に問題がなかった人も、異常が見つかった人も、これからの生活習慣によって健康状態は左右されます。健診のいちばん大き

な目的は、病気の予防です。日本人の3大死因であるがん・心臓病・脳卒中をはじめとする生活習慣病は、自覚症状がないままに進行していくものがほとんどです。健診は生活習慣を映す鏡。結果を素直に受け止め、普段の生活にも反映させて健康づくりを始めましょう。

## 健診結果を活かすポイント

①結果をもとに生活習慣を見直し実行する

健診結果に現れた数値の異常は、放っておくと生活習慣病を引き起こしてしまいますが、食事や運動などの生活習慣の改善によって、数値の改善や生活習慣病予防にもつながります。

## ②健診結果を保存する

毎年数値の変化を比較することで、身体の変化がわかります。数値が異常となっていない場合であっても、自分の身体について課題を発見することが出来ます。

## ③精密検査は必ず受診する

自覚症状がないからと再検査を受けない人がいます。自覚症状がないうちに異常を発見し、病気を未然に防ぐことが最も大切です。

④かかりつけ医に相談・保健指

# みんなの保健センター

## 母乳育児を応援しましょ

母乳の仕組みを知って  
おっぱいについて勉強しました  
青森中央短期大学  
より高橋佳子准教授  
を講師に迎え、母乳  
のメカニズムや母乳  
育児の利点を学習し  
ました。



**\*おっぱい(母乳)の不思議\***  
赤ちゃんにとって理想的な栄養「おっぱい(母乳)」。おっぱいには、科学の力でも到底追いつけない神秘的な力が備わっていることを学びました。  
母乳は病気に対する抵抗力を強めてくれる力を持っています。未熟な免疫機能しか持っていない赤ちゃんにとっては「最初の予防接種」「魔法の薬」とも呼ばれています。母乳の成分には免疫物質が含まれている他、お母さんがもっている、病気に対する抗体の一部が母乳に分泌され、赤ちゃんに分け与えられます。また、母乳には消化酵素や脂肪を分解してくれる酵素が含まれているため、とても消化吸収がよく

(お腹がすきやすいのはそのためです) 赤ちゃんの体にとって、とても優しい栄養です。母乳は最初からたっぷり分泌されるのではなく、赤ちゃんがおっぱいを吸うことでお母さんの脳が反応し、母乳を作るホルモン分泌が活発になって出てきます。そのため、赤ちゃんに何回もおっぱいを吸ってもらうことが大切です。授乳間隔が短いと授乳回数が多くなり、最初は疲労感を感じるお母さんもあるかと思いますが、母乳育児をしているお母さんたちから「おっぱいが足りないと思ってミルクで補充している……」という声もよく聞きます。でも、このような母乳の仕組みを知れば、安心して母乳育児を続けていけるのではないのでしょうか。家族のみなさんは、お母さんが安心して赤ちゃんに授乳できるように、側面から応援してあげましょう。  
また、母乳は赤ちゃんの成長に合わせて**栄養成分が変化**するそうです。母乳には、赤ちゃんがすくすく育つために必要な栄養素が過不足なく含まれていて最高のバランス食。さらには、成長段階にあわせて栄養成分が分泌されるそうです。また、飲みはじめは水分たっぷり、薄味、その後糖分や脂肪分が多くなり濃い味に変化して、赤ちゃ

んがたっぷり飲んで、満足感が得られるような仕組みになっているそうです。これには、私たちも驚きました!!

**『おっぱいに秘められた力』**

- ① 感染から守ってくれる
- ② 消化吸収が良い
- ③ 赤ちゃんの成長にともない栄養成分が変化する
- ④ アレルギー予防
- ⑤ 母子の絆を深める
- ⑥ 災害に強い

**《母乳育児を成功させるために》**  
出産後できるだけ早期に、欲しがるときに欲しがらなければ、頻回に赤ちゃんに吸わせることが大切です。  
授乳しないだったり、おっぱいを張らせたままにしておくと、もう作らなくても良いのだという信号がママの脳に送られ分泌量が減少してしまいます。おっぱいの時間は、母乳であってもミルクであっても、しっかりと目と目を合わせ、ママと赤ちゃんが密着して授乳することで、たっぷりの愛情が注がれます。  
家族や周囲の人は、頑張っているマ

**出前講座にうかがいます!**  
保健センターでは健康づくりを応援する出前健康講座を実施しています。保健師や栄養士、生活改善推進員などテーマに合わせて伺います。町内会の集まりやグループの勉強会、社員のための健康教室など、是非ご活用ください。

**□ 申込方法**  
希望するテーマや対象者、開催日について保健センターまでご連絡ください。

**□ 講座内容**  
(たとえば……)  
・健康管理について:「メタボリックシンドロームを予防しよう」「健康づくりに役立つヘルシーメニュー」  
・歯の健康について:「健康な歯を育てよう」「口の中の健康を考えよう」  
・その他:「乳幼児期からはじめる食育」「ストレスと上手につきあおう」など  
詳細が決まっていな場合もご相談に応じます。ぜひ、ご利用ください。

# まちのイベントカレンダー

10 月			11 月		
16	水	9:00~ 「シルバーの日」 清掃奉仕活動 9:00~14:00 心配ごと相談(日本海漁火センター) 10:00~12:00 北光寿大学運動会(小泊小体育館)	1	金	なかどまり町民文化祭(パルナス)
17	木		2	土	なかどまり町民文化祭(体育センター他) 10:00~16:00 図書館開放(日本海漁火センター)
18	金		3	日	なかどまり町民文化祭(体育センター他)
19	土	9:00~14:45 秋の企画展「懐かしの商店街-奥津軽の商工業-」(博物館~12/22まで) 8:15~13:40 権現崎散策講座 10:00~16:00 図書館開放(日本海漁火センター)	4	月	
20	日		5	火	
21	月	9:00~12:00 健康相談	6	水	
22	火		7	木	12:15~ 3歳児健診(中里保健センター)
23	水	9:00~14:00 心配ごと相談(役場相談室) 14:30~16:00 運動教室(中央公民館)	8	金	
24	木	乳児健診(中里保健センター)	9	土	10:00~16:00 体育館開放(小泊地域)
25	金		10	日	8:40~ 第19回米塚義定杯争奪柔道大会(体育センター)
26	土	9:00~16:00 なかどまり町民文化祭(小泊会場)	11	月	9:00~12:00 健康相談 10:00~11:30 運動教室(中央公民館)
27	日	9:00~14:00 なかどまり町民文化祭(小泊会場)	12	火	
28	月	9:00~12:00 健康相談 10:00~11:30 運動教室(中央公民館)	13	水	9:00~14:00 心配ごと相談(役場相談室) 13:00~14:00 健康相談(小泊保健センター) 15:00~16:00 健康相談(すくすくしたまえ館)
29	火		14	木	
30	水		15	金	10:00~ 高齢者教室(中央公民館)
31	木				

## 戸籍の窓口

(8月届出分)

お誕生おめでとう

結婚おめでとう

- 坂田 創来(男・繁樹) 宮野沢
- 宋 戸鉄兵(愛知県)
- 佐野 恵理香(竹田)
- 工藤 英哲(青森市)
- 大川 麻美(大沢内)
- 土井 翔平(神奈川県)
- 珍田 亜希(向町上)
- 鈴木 隆夫(派立上)
- 倉内 恵利子(青森市)
- 梶浦 真幸(つがる市)
- 中谷 聡子(竹田)
- 佐野 秀伸(田茂木)
- 山口 奈緒美(千葉県)
- 八木橋 裕(つがる市)
- 敦賀 美咲(今泉下)
- 奈良岡 佳祐(青森市)
- 宮越 沙織(八幡)
- 金澤 祐太(新町1)
- 里見 友香理(東京都)
- 今野 達也(温泉町)
- 葛木 見先(階上町)

- 葛西 祐樹(新町2)
- 山谷 ひかり(青森市)
- 青山 ちよ(今泉下)
- 竹内 由秋(深郷田下)
- 葛西 まさ(尾別)
- 福島 忠光(下高根)
- 工藤 幹夫(豊島)
- 工藤 幹夫(豊島)
- 川島 義明(田茂木)
- 鈴木 ハギ(芦野)
- 秋元 ちよ(豊島)
- 三上 ツエ(派立上)
- 三上 ツエ(派立上)
- 小寺 猛(八幡)
- 高松 美(薄市下)
- 小野 美(田茂木)
- 福士 次郎(上高根)
- 加賀田 勝則(豊島)
- 角田 登喜雄(下前浜)

お悔やみ申し上げます

## 人のうき

8月末現在(前月比)

人口	12,551人(-21)
男	5,934人(-7)
女	6,617人(-14)
世帯数	5,185戸(-3)
出生	2 / 死亡 18
転入	16 / 転出 21



## たげどさ逃げろ!

津波に備え総合防災訓練



新町高台に避難した住民



瀧本浩一 氏

下着など)の準備が必要だ」と伝えました。

「地震で津波が来る前に家具などが倒れてその下敷きになり動けないところに津波がやってくることもある。また、洪水は終わった後、帰ることができるが、津波は必ず帰れないので防災グッズ(水・食糧・振動耐震用マット・

今年「地震Ⅱ津波」の意識で地震を感じたら、すぐに「たげどさ逃げろ」をテーマに、第一部では、避難訓練(住民の避難、対策本部設置、情報収集・伝達、避難誘導、津波監視、交通規制、避難所開設、炊き出し)と初期消火訓練を実施。

30年前に起きた日本海中部地震、東日本大震災の経験や教訓を忘れずに自分の命を守るため、町では小泊地域で地震、津波、火災を想定した総合防災訓練を行いました。

## 自分の思いを発表!

第1回町少年の主張大会

子どもたちの思いを発表してもらおうと第1回少年の主張大会が8月29日(休)、総合文化センターパルナスで行われました。町内の小学校6年生と中学校1、2年生の計8人の児童生徒がそれぞれ発表しました。発表者は、学校での友人関係、地域のこと、自分の将来の夢などをテーマに緊張感のある会場で自分の思いを伝えました。

## ■発表者

- 中里小6年 中村亜美「夢を追いかけ」…尊敬する病気を乗り越えたピアニストから学び、自分の目標ができた。
- 武田小6年 加藤優成「大相撲を武田へ」…大好きな相撲の魅力を紹介し、武田地区へ招致したい。
- 薄市小6年 今 楓香「言葉で…」…クラスメイトとのやりとりで言葉の大切さを学ぶ。手話を交えた発表。
- 小泊小6年 長谷川未侑「ゴミのない、きれいな町を目指して」…ごみ出しなどのマナーの向上をめざしての提案。
- 中里中1年 工藤さいり「松葉づえが教えてくれたこと」…病気で体験した日々から学んだことから、相手の立場になって人を思いやることの大切さを主張。
- 小泊中1年 成田新汰「言葉の力」…部活動を通じ、仲間との言葉のかけ方ひとつで人は変わることを伝える。
- 中里中2年 秋元美月「命に寄り添う仕事」…母の出産に携わった助産師の姿に憧れをもつようになり、自分の目指す仕事へ。
- 小泊中2年 山田法康「アニメと僕とイジメ」…イジメをなくするためにアニメから学ぶ愛と友情を紹介。クラスでのイジメ対策の活動を続けていくことを誓う。

